※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００５

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（学）古典演習	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	『高等学校　古典探究』（数研出版）						
副教材等	『みるみる覚える 古文単語３００＋敬語３０ 三訂版』（いいずな書店） 『読解をたいせつにする　体系古典文法　九訂版』（数研出版） 『改訂版　プログレス　古文　総演習　発展編』（いいずな書店） 『トータルサポート新国語便覧』（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

有名な古文・漢文の作品に親しむとともに、正しく理解するために、語彙力や文法の知識をしっかり身につけてください。また本文を何度も音読し、作品の面白さを味わい、古人のものの見方、感じ方、考え方に触れ、心を豊かにしましょう。復習として、授業内容を振り返って、覚えるべき知識は覚えましょう。古文単語は単語の本を使って覚えていきましょう。問題集を解くことによって、実力を高めていきましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
⑴生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
⑵論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
⑶言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	随筆を読み、筆者の感性を読み味わう。 ［教材］ 枕草子「二月つごもりごろに」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：積極的に登場人物の行動や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	定期考査 小テスト ノート	定期考査 ノート ワークシート	小テスト ノート ワークシート
	日記を読み、作者の心情を読み取る。 ［教材］ 蜻蛉日記「うつろひたる菊」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：積極的に作者の心情をとらえ、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	定期考査 小テスト ノート	定期考査 ノート ワークシート	小テスト ノート ワークシート
	日記を読み、作者の心情を読み取る。 ［教材］ 和泉式部日記「薫る香に」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：積極的に作者の心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	定期考査 小テスト ノート	定期考査 ノート ワークシート	小テスト ノート ワークシート
	漢文訓読の基礎を確認する。 ［教材］ 逸話「梁上君子」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：県の人々が陳寔のどのような人柄に感銘を受けたかについて進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。	定期考査 小テスト ノート	定期考査 ノート ワークシート	小テスト ノート ワークシート
	漢文訓読の基礎を確認する。 ［教材］ 小説「売鬼」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：宋定伯の知恵が読み取れる言動について進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。	定期考査 小テスト ノート	定期考査 ノート ワークシート	小テスト ノート ワークシート
2学期	物語を読み、登場人物の心情や人物像を読み取る。 ［教材］ 源氏物語「車争ひ」「須磨」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 c：粘り強く引き歌の効果について考察し、今までの学習を生かして調べたことをまとめようとしている。	定期考査 小テスト ノート	定期考査 ノート ワークシート	小テスト ノート ワークシート
	評論を読み、筆者の意見を読み取る。 ［教材］	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。	定期考査 小テスト ノート	定期考査 ノート ワークシート	小テスト ノート ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	石上私淑言「もののあはれを知る」 風姿花伝「秘すれば花」	c:粘り強く本文の内容を読み解き、学習課題に沿って筆者の主張を説明しようとしている。			
3学期	物語を読み、登場人物の心情や人物像を読み取る。 ［教材］ 大鏡「道真と時平」	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c:粘り強く本文の内容を読み解き、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	定期考査 小テスト ノート	定期考査 ノート ワークシート	小テスト ノート ワークシート
	随筆を読み、筆者の感性を読み味わう。 ［教材］ 玉勝間「師の説になづまざること」	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:粘り強く本文の内容を読み解き、学習課題に沿って筆者の主張を説明しようとしている。	定期考査 小テスト ノート	定期考査 ノート ワークシート	小テスト ノート ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　１０５　）時間